

磐城時報

日二廿
印刷所 磐城時報社
印刷部 加納活版所
一、郵政特准掛號認爲新聞紙類
二、郵政特准掛號認爲新聞紙類
三、郵政特准掛號認爲新聞紙類
四、郵政特准掛號認爲新聞紙類
五、郵政特准掛號認爲新聞紙類
六、郵政特准掛號認爲新聞紙類
七、郵政特准掛號認爲新聞紙類
八、郵政特准掛號認爲新聞紙類
九、郵政特准掛號認爲新聞紙類
十、郵政特准掛號認爲新聞紙類

平・平窪合併案 満場一致で可決

平窪村でも可決

平・平窪兩町村を合併する歴史の町会を開いた。之より平窪町は二十一日午後二時より先き平窪村では午前十一時十分開會、議員二十八名時から村会を開き全村民議出全部出席。青沼町長が市制、反対意見を述べたもの施行調査に關する今日まであつたが採決の結果八對の経過を報告し、議案とし四の絶對多數で同案を可決した。兩町村では必要書類を製し二十五日頃内務大市制施行に關する件石城郡平町・平窪村の兩町に申請する事になつた。町制を廢し其區域を以て市制施行は縣當局も熱心に市制施行の儀内務大臣へ指導してゐる事であるから上申するものとす。四月一日には告示され平町の決議案を満場起立禮に可決、平町から平市に移る。

火事が出来ても 出動せよ消防組

柴田署長憤慨

平窪村中平窪大須賀庄之助田署長は某々等の態度に憤り、所有小舎から二十一日正午頃近き呼び出して嚴重に午頃發火したが、同村消防組の出動せよと云ふ等、組小頭某(特に名を秘す)等は、平窪合併問題の感情から過般辭表を提出し突き返された事情があるので消火に出動せず、柴田署長は四倉町では二十三日午前九時頃消防組の出動を命じ消火に盡力せしめた事件で柴田署長は憤慨する、議案左

明年年度豫算

四倉町では二十三日午前九時頃消防組の出動を命じ消火に盡力せしめた事件で柴田署長は憤慨する、議案左

大内民恵氏 論文執筆

全世界の學者二百余名を網羅する實際問題前著時頃構内で入替作業中。題を議する教育會議を八月上旬東京教育會議で開催される等であるが、内郷村大内民恵氏は「世界の平和と幸福は日本の研究から」と題する論文を目下執筆中であるが、来月下旬頃までに脱稿し日米兩文を以て日本教育會へ提出する等である。其の大様は世界の平和、建國は日本精神の理解と日本歴史の知悉にあり、日本建國の姿をばつと世界に寫すにある。

貨車入替作業中 連結手奇禍

湯本町關船湯本驛連結手高遊びが好きなため最近バツ原智向(三〇)は二十二日午カスを解雇されたものであつた。足を外して貨車に胸部を打たれ肋骨を折り入山炭礦病院で手當したが間もなく絶命した。

海兵合格者

去る十八日から平第三小學校で行はれた海軍志願兵検査中平町の受験者二十一名から左の四名合格した。

儀米共販

石城郡の儀米定期共販は二十二日に延期されてゐたが出荷總数は千二百五十七俵、左の如くであつた。

儀米共販

石城郡の儀米定期共販は二十二日に延期されてゐたが出荷總数は千二百五十七俵、左の如くであつた。

儀米共販

石城郡の儀米定期共販は二十二日に延期されてゐたが出荷總数は千二百五十七俵、左の如くであつた。

儀米共販

石城郡の儀米定期共販は二十二日に延期されてゐたが出荷總数は千二百五十七俵、左の如くであつた。

儀米共販

石城郡の儀米定期共販は二十二日に延期されてゐたが出荷總数は千二百五十七俵、左の如くであつた。

儀米共販

石城郡の儀米定期共販は二十二日に延期されてゐたが出荷總数は千二百五十七俵、左の如くであつた。

儀米共販

石城郡の儀米定期共販は二十二日に延期されてゐたが出荷總数は千二百五十七俵、左の如くであつた。

儀米共販

石城郡の儀米定期共販は二十二日に延期されてゐたが出荷總数は千二百五十七俵、左の如くであつた。

儀米共販

石城郡の儀米定期共販は二十二日に延期されてゐたが出荷總数は千二百五十七俵、左の如くであつた。

儀米共販

石城郡の儀米定期共販は二十二日に延期されてゐたが出荷總数は千二百五十七俵、左の如くであつた。

儀米共販

石城郡の儀米定期共販は二十二日に延期されてゐたが出荷總数は千二百五十七俵、左の如くであつた。

儀米共販

石城郡の儀米定期共販は二十二日に延期されてゐたが出荷總数は千二百五十七俵、左の如くであつた。

二月成績

平驛に於ける今二月の貨物は鐵材の暴騰から鐵屑類の遠距離輸送で上旬取扱ひに異常な増収を上げた、其の数字は發送二七八五噸(二七五〇)到着六一三三噸(五五六二)收入四一九五噸(二五〇五)括弧内は前年同期に比ぶれば量に於て發送三四噸、到着五六二噸を増加せるに止まるも運賃では實に一千六百九十圓を増加したが、中旬に入つて鐵材の稍下落歩調から上旬の動きを絶つて取扱ひに左記の如き開散を呈し前年同期よりは發着收入共に若干の減少を見ている。尚ほ同驛の近年は量の増加より輸送の範圍が漸次擴大し遠距離の貸切や宅扱ひの如きも増進をたどつてゐるので、二月までの參加申も増加し、毎月の合計高では既往に比較し常に黒字を續けてゐる。中旬高發送二二二五噸(二九二二)到着五九五七噸(五八四二)收入三〇五〇圓(三三三四)括弧内は前年度。

儀米共販

石城郡の儀米定期共販は二十二日に延期されてゐたが出荷總数は千二百五十七俵、左の如くであつた。

儀米共販

石城郡の儀米定期共販は二十二日に延期されてゐたが出荷總数は千二百五十七俵、左の如くであつた。

儀米共販

石城郡の儀米定期共販は二十二日に延期されてゐたが出荷總数は千二百五十七俵、左の如くであつた。

儀米共販

石城郡の儀米定期共販は二十二日に延期されてゐたが出荷總数は千二百五十七俵、左の如くであつた。

儀米共販

石城郡の儀米定期共販は二十二日に延期されてゐたが出荷總数は千二百五十七俵、左の如くであつた。

儀米共販

石城郡の儀米定期共販は二十二日に延期されてゐたが出荷總数は千二百五十七俵、左の如くであつた。

儀米共販

石城郡の儀米定期共販は二十二日に延期されてゐたが出荷總数は千二百五十七俵、左の如くであつた。

儀米共販

石城郡の儀米定期共販は二十二日に延期されてゐたが出荷總数は千二百五十七俵、左の如くであつた。

儀米共販

石城郡の儀米定期共販は二十二日に延期されてゐたが出荷總数は千二百五十七俵、左の如くであつた。

儀米共販

石城郡の儀米定期共販は二十二日に延期されてゐたが出荷總数は千二百五十七俵、左の如くであつた。

儀米共販

石城郡の儀米定期共販は二十二日に延期されてゐたが出荷總数は千二百五十七俵、左の如くであつた。

儀米共販

石城郡の儀米定期共販は二十二日に延期されてゐたが出荷總数は千二百五十七俵、左の如くであつた。

儀米共販

高久の山火事

高久村大字上山口字内田地内同村鈴木政司外二名所有山林から二十一日午後五時三十分頃火災が起つた。火災は同村下高久字上谷作農鈴木小太郎(七七)が焚火した不始末からである。

カクテル
イキガキ
ストランサロン

選舉人名簿

出來上りました
ボケツト用體裁優美
電話四〇九番へ
御申下さい
磐城時報社

吸入用酸素 純度 99%

度量衡

モノサシ
ハカリ
ス
体温器
寒暖計

● 秤ノ取締・錘糸・修覆致シマス

● 寫眞機 關内藥局
材料一式 電話四〇番

警時城

鹽屋
福島縣平町

明治生命 警城代理店 山崎與三郎

電話(營業部専用)一〇番
電話(一般用)二七番
振替東京一九七五五番

折詰屋
お惣菜用さつま揚・吉原揚
平町一丁目
電話一四一〇番

大衆食堂

是非御利用下さい。
幾分御便宜かと存じます。
晝食(11:00-14:00) 晩餐(17:00-21:00) 御来店を!

家庭食	
カレーライス	25
お新香	30
ハヤシライス	30
お新香	30
チキンライス	30
お新香	35
カツライス	35
お新香	25
親子丼	25
お新香	30
親戚料理	30
お新香	50
特選	
お新香	
京	

大衆食堂京樂

警城名物... 糯米製

もちり館

進物用各種

本品ハ消化吸収難ルヨク病人、産婦、老人、
幼児ニ好適ナル食物タルハ勿論ビクニツク、
運動、旅行等ニテ疲勞ノ際之ヲ食スレバ勿チ
ニ元氣回復スル事妙ナリ。

平町二丁目
北海屋製菓部
電話三八八

生徒募集

- 一、本科一年(二ヶ年卒業) 五十名
 - 一、技藝科一年(二ヶ年卒業) 五十名
 - 一、専攻科(一ヶ年卒業) 二十名
 - 一、各科二年補欠入學 若干名
- 文部大臣認可 **平陽女學校**
福島縣平町(電話四四五)

昭和タクシー

電話三四三番

味覺

自慢の**杵壽司**

味は江戸前
種は江戸から
ふぐテリ鍋 はま鍋
しやこ鍋 よせ鍋
出前も致します。御用命下さいませ。

歡樂の殿堂 **天壽司**
江戶前 **杵壽司**
料見習募集

開業廣告
齒科一般

平町田町(安濟醫院向)
齋藤醫院
東京齒科齋藤賢三
醫學士齋藤賢三

産科
婦人科
花柳病科

井坂醫院
平町田町(電話五五九番)

耳鼻咽喉科

大和田醫院
平町南町(電話一七〇番)

外科一般 レントゲン科
内臓外科 泌尿器科

北川外科

平町新川町二七(諸橋醫院跡)
醫學博士 北川芳夫
技師 小林良次
入院出来マス 電話四六四番

モーター	九リ	九リ	九リ
九リ	九リ	九リ	九リ
九リ	九リ	九リ	九リ
九リ	九リ	九リ	九リ

電話下されば機械持参
店員が説明申上ります。

平町二丁目
西村屋藥局
カメラ部

大型貸切の御相談は

尼子タクシー
電話六四〇番